

東扇島総合物流拠点地区の基本的な考え方

物流に対する現状及び要請

FAZ法の廃止

経済のボーダレス化

環境への配慮

羽田空港の拡張, 国際化

ロジスティック機能の高度化

臨海部における大規模物流施設の必要性

都市圏の物流効率化

増大する国際物流への対応

臨海部への物流施設立地需要の増加

国際港湾, 国際空港との連携による円滑な物流ネットワークの構築

東扇島総合物流拠点地区の形成

自動化、情報化、流通加工等高機能物流拠点の実現

川崎港コンテナターミナルと一体化した効果的な活用

環境負荷の小さい物流システムの構築

土地の高度利用による生産性の向上

高機能物流施設の立地を計画的に誘導

